

第19回



A 『夜と霧』

ヴィクトール・E. フランクル／著 池田香代子／訳 みすず書房 2002年 1500円(+税) ISBN: 4-622-03970-2

「心理学者、強制収容所を体験する」。飾りのないこの原題から、永遠のロングセラーは生まれた。原著の改訂版である1977年版にもとづき、新たな訳者で新編集。人間の偉大と悲惨をあますところなく描く。



B 『冒険歌手 珍・世界最悪の旅』

峠恵子／著 山と溪谷社 2015年 1200円(+税)

ISBN: 978-4-635-88624-6

幸せな人生を送り、「自分は苦勞を知らない」がコンプレックスのシンガーソングライター・峠恵子。冒険家・藤原一孝が指揮するニューギニア探検隊に加わった彼女が体験した、1年1カ月に及ぶ奇想天外の冒険物語。



C 『豹頭の仮面 グイン・サーガ 1』

栗本薫／著 ハヤカワ文庫 1987年 380円(+税) ISBN: 4-15-030117-4

隣国モンゴルの侵略の前に滅びさった王国の遺児リンダとレムスは、辺境の地で追手の追求の前に絶体絶命の危機に……しかし、そこに突如現れた豹頭の怪人、グインという名のほかはすべての記憶を持たぬ戦士が二人を救うのだった。壮大な構想のもとに展開する全百巻の絢爛たるドラマ開幕！



D 『ミッドウェー海戦の生と死 滄海よ眠れ1』

沢地久枝／著 文春文庫 1987年 500円(+税) ISBN: 4-16-723909-4

ミッドウェー海戦の日本側の死者3064名、米国側の死者363名。死者たちは、それまでの生をどのように生き、どのように死んでいったか。そして遺された者たちは…。あいまいだった死者数をつきとめ、一人一人について膨大なデータを集め、日本全国はもちろん、アメリカにも数度取材した愛と哀しみの渾身のノンフィクション。61年度菊池寛賞受賞作。

チャンプ本



E 『断片的なものの社会学』

岸政彦／著 朝日出版社 2015年 1560円(+税) ISBN: 978-4-255-00851-6

路上のギター弾き、夜の仕事、元ヤクザ…。人の語りを聞くということは、ある人生のなかに入っていくということ。社会学者が実際に会った「解釈できない出来事」をめぐるエッセイ。



F 『さかなクンの一魚一会 まいにち夢中な人生!』

さかなクン／著 講談社 2016年 1300円(+税) ISBN: 978-4-06-220100-1

たくさんの人に会って、見守られて、お魚好きの男の子はさかなクンになりました。ワクワクと感動がいっぱいの生き方のひみつが詰まった、さかなクン初の自叙伝。